

自動車専用道路アイランドシティ線環境影響評価に係る環境モニタリング有識者委員会

【環境モニタリング調査報告書(案)に関する委員会意見及び対応方針】

項目		委員会意見	対応方針
Ⅱ.令和2年度調査結果	環境の状況の調査 (水質)	<p>水の濁りについては、下部工の影響を最も危惧すべきである。特に、下部工完了時の汚濁防止膜・矢板などの撤去のタイミングで濁りが発生しやすいと考えられるため、報告書の水質調査結果のグラフ中に「下部工完了時」の目印を追加で示して頂きたい。</p>	<p>調査報告書 p.Ⅱ-20～22に示すグラフについて、図中に下部工完了時の目印を追加で示し、下部工完了前後が比較できるように致します。 なお、渡海区間の下部工は、平成30年8月10日に完了しています。</p>
		<p>水質のモニタリング調査終了の判断基準は、「調査結果が水産用水基準(人為的に加えられる懸濁物質(SS)が2mg/L以下)を満足する場合」とされている。調査終了にあたっては、これまでの委員会での議論等も踏まえたうえで、この判断基準を満足していることを示す必要がある。</p>	<p>これまでの委員会での議論や調査報告書での考察等を踏まえて、工事による水の濁りの影響について、判断基準を概ね満足していると考えられることを記載いたします。</p>